

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年8月21日(2008.8.21)

【公開番号】特開2007-25958(P2007-25958A)

【公開日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2007-004

【出願番号】特願2005-205611(P2005-205611)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/00 6 5 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月4日(2008.7.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

オブジェクトを含むファイルを表示枠に表示させる表示手段と、

前記ファイルの表示を拡大または縮小するための指示があったかどうか判断する判断手段と、

前記指示があったと判断されたとき、前記指示にしたがって前記表示枠に表示されるファイルの範囲を取得する取得手段と、

前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれるかどうかを検知する検知手段とを備え、

前記表示手段は、前記検知手段により前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれると検知されれば、前記ファイルのうち取得された範囲を前記表示枠に表示させることを特徴とするコンピュータ装置。

【請求項 2】

前記検知手段により前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれないと検知されれば、前記取得された範囲を変更する変更手段とをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 記載のコンピュータ装置。

【請求項 3】

前記検知手段により前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれないと検知されれば、エラー通知するエラー通知手段とをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のコンピュータ装置。

【請求項 4】

前記拡大または縮小するための指示は倍率と基準位置の指定を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 3 記載のコンピュータ装置。

【請求項 5】

前記オブジェクトは画像データ又はテキストデータ又は図形データのうち少なくとも 1 つであることを特徴とする請求項 1 乃至 4 記載のコンピュータ装置。

【請求項 6】

オブジェクトを含むファイルを表示枠に表示させるステップと、

前記ファイルの表示を拡大または縮小するための指示があったかどうか判断するステップと、

前記指示があったと判断されたとき、前記指示にしたがって前記表示枠に表示されるファイルの範囲を取得するステップと、

前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれるかどうかを検知するステップと、

前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれると検知されれば、前記ファイルのうち取得された範囲を前記表示枠に表示させるステップとを備えたことを特徴とするコンピュータ装置の制御方法。

【請求項 7】

オブジェクトを含むファイルを表示枠に表示させるステップと、

前記ファイルの表示を拡大または縮小するための指示があったかどうか判断するステップと、

前記指示があったと判断されたとき、前記指示にしたがって前記表示枠に表示されるファイルの範囲を取得するステップと、

前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれるかどうかを検知するステップと、

前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれると検知されれば、前記ファイルのうち取得された範囲を前記表示枠に表示させるステップとをコンピュータ装置に実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】コンピュータ装置およびその制御方法およびプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するために、本発明の 1 つに係るコンピュータ装置は、オブジェクトを含むファイルを表示枠に表示させる表示手段と、前記ファイルの表示を拡大または縮小するための指示があったかどうか判断する判断手段と、前記指示があったと判断されたとき、前記指示にしたがって前記表示枠に表示されるファイルの範囲を取得する取得手段と、前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれるかどうかを検知する検知手段とを備え、前記表示手段は、前記検知手段により前記ファイルの範囲に前記オブジェクトの少なくとも一部が含まれると検知されれば、前記ファイルのうち取得された範囲を前記表示枠に表示させることを特徴とする。